2026年10月16日

各　　位

会 社 名　株式会社ＥＭシステムズ
（登記上の商号　株式会社イーエムシステムズ）
代表者名　代表取締役社長執行役員　國光　宏昌
（コード番号　４８２０　東証プライム）
問合せ先　上席執行役員経営戦略本部長　小林　大悟
（ＴＥＬ　０６－６３９７－１８８８）

完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年１月１日を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社ＥＭテクノロジー研究所（以下、「ＥＭテクノロジー研究所」という）及び株式会社グッドサイクルシステム（以下、「グッドサイクルシステム」という）を吸収合併することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は当社完全子会社を対象とする簡易合併であるため、開示事項と内容を一部省略して開示しております。

記

１．合併の目的

本合併は、当社グループの一体感を強化し、これまで推進してきたPMI（Post Merger Integration）を大幅に加速させるとともに、来期以降の成長戦略を強固に構築するための布陣・体制を整えることを目的として実施いたします。

完全子会社であるＥＭテクノロジー研究所及びグッドサイクルシステムとの経営資源や基盤の統合を進めることで、事業の更なる拡大、意思決定の迅速化及び業務効率化を図り、企画・開発・営業・サービスが一元化された強力な体制のもとで顧客価値の最大化を目指してまいります。

２．合併の要旨

（１）合併の日程

合併決議取締役会　：2026年10月16日
合併契約締結　：2026年10月16日
合併期日（効力発生日）　：2027年１月１日（予定）

（注）本合併は、当社においては会社法第796条第２項に規定する簡易合併に該当し、ＥＭテクノロジー研究所及びグッドサイクルシステムにおいては会社法第784条第１項に規定する略式合併に該当するため、３社とも株主総会による本合併に係る合併契約の承認を得ることなく行います。

（２）合併の方式

当社を存続会社とし、ＥＭテクノロジー研究所及びグッドサイクルシステムを消滅会社とする吸収合併です。

（３）合併に係る割当ての内容

該当事項はありません。

（４）合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3．合併の当事会社の概要（2026年9月30日現在）

	存続会社	消滅会社	消滅会社
(1) 商号	株式会社EMシステムズ （登記上の商号:株式会社イーエムシステムズ）	株式会社EMテクノロジー研究所	株式会社グッドサイクルシステム
(2) 所在地	大阪市淀川区宮原一丁目6番1号	大阪市淀川区宮原一丁目6番1号	東京都港区芝一丁目10番11号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 國光 宏昌	代表取締役社長 佐藤 夏苗	代表取締役会長 大石 憲司 代表取締役社長 西村 真樹
(4) 事業内容	医療機関及び介護/福祉サービス事業者向けシステム関連事業	医療機関及び介護/福祉サービス事業者向けシステムの開発事業	保険薬局支援システムの開発・販売事業
(5) 資本金	2,785百万円	5百万円	380百万円
(6) 設立年月日	1980年1月23日	2020年7月1日	2004年12月24日
(7) 発行済株式数	普通株式70,514,800株	普通株式200株	普通株式723,000株
(8) 決算期	12月31日	12月31日	12月31日
(9) 大株主及び持株比率	株式会社コッコウ 37.55% 株式会社メディパルホールディングス 10.20% GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL 5.26% GOLDMAN, SACHS & CO.REG 4.97% 國光 宏昌 2.96% （自己株式を控除して計算しております）	株式会社EMシステムズ 100%	株式会社EMシステムズ 100%

(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績（単位:百万円、特記しているものを除く）

決算期	株式会社EMシステムズ 2025年12月期(連結)	株式会社EMテクノロジー研究所 2025年12月期(単体)	株式会社グッドサイクルシステム 2025年12月期(単体)
純資産	20,432	796	358
総資産	27,506	1,191	977
1株当たり純資産(円)	293.77	3,983,957.78	496.14
売上高	23,658	2,396	2,286
営業利益	3,676	274	185
経常利益	4,313	274	186
当期純利益	2,464	196	162
親会社株主に帰属する当期純利益	2,452	196	162
1株当たり当期純利益(円)	35.44	982,793.28	224.33

4．合併後の当社の状況

本合併後の当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5．今後の見通し

本合併は、当社の完全子会社との合併であるため、連結業績に与える影響は軽微です。

以　上